



入沢地区 森岡農園
森岡 大地さん

■色々な場面で率先してやっていきたい

自分の障がい者というイメージから、作業に関して厳しいのではないかと感じていましたが、慣れていくうちに上達していき作業効率が上がりと、とても助かっています。自分から何か伝えたいことがある時は、直接指示することではなく、職員さんを介して、伝えてもらっており、作業が円滑に進んでいます。

今後も、障がいのある方々が怪我なく、継続して作業を一緒に行うことができれば良いなと思っています。また、色々な場面で連携していくことが増えてくると思うので、率先してやっていきたいです。

■経験を積んで次に繋がれば

あまり難しい仕事はできないかなと思っていましたが、実際の作業を見ると、もう少し色々な仕事ができるのかなと感じています。作業効率も上がり大変助かっています。

今後として雇用に繋げるためには障がいのある方に関して、自分たちがもっと理解しなければいけないと感じていますし、他にもどういった作業ができるのかを考えていく必要があると思っています。今後も農福連携を継続し、協力してやっていければと思っていますし、経験を積んで次のステップに繋がってくれたら嬉しいです。



落部地区 加藤農園
加藤 寛喜さん

■積極的に発信していくことが大切

農福連携を通じて、その人に適した作業を行い、「自分は必要とされている」ということを実感してもらうことが大切だと思っています。それが結果として楽しくやれていることに繋がっていますし、農家さんからは「障がいのある方に対するイメージが変わった。」と声をかけていただき、障がいのある方に対する偏見がなくなってきたと感じています。

農福連携を経験した上で一般就労に繋がられたらと思っていますし、そのためにも、多くの方が「障がい」に対して理解していただけるよう、自分たちの活動を積極的に発信していくことが大切だと思っています。



きずなファーム管理者
須田 貴之さん

八雲町障がい者基幹相談支援センター

障がいのある方や、その家族などからの総合相談窓口として、シルバープラザ(保健福祉課)内に「八雲町障がい者基幹相談支援センター」を設置しており、さまざまな相談に対応しています。地域生活で困り事がある時には、お気軽にご相談ください。

■相談窓口・問い合わせ先 八雲町障がい者基幹相談支援センター(シルバープラザ内)
☎0137-64-2111 ㊚0137-63-4411